消防署からのお知らせ

ガソリンは指定された携行缶に!

【住民の皆さんは次の事項に注意して下さい】

1 危険性について

ガソリンは気温-40℃でも気化し、小さな 火源でも、離れていても引火し爆発的に燃焼 する物質です。

2 容器について

灯油用ポリエチレン缶にガソリンを入れるこ とは非常に危険です。

3 購入について

セルフスタンドでは利用者が自らガソリンを 容器に入れることはできません。

4 保管について

ガソリンを容器に入れて、長期間、または不 必要に保管することは極力控えてください。

5 噴出事故防止について

ガソリン噴出は事故につながります。 取扱いには十分注意してください。

6 取扱いについて

使用時には取扱説明書をよく読み、適正な取 扱いをしてください。

ガソリン携行缶

正しく使う 🕜 つのポイント!



避難10のポイント



①煙の中はできるだけ 低い姿勢で避難する



⑤声を出し合い家族の



②外に出ることだけ著 える



⑥いったん逃げたら絶 たいなか 対中には戻らない





⑦ 服に火が付いたら「止ま れ・倒れろ・転がれ」

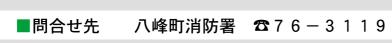
鼻をおおって避難する



平成25年11月13日 「火災による死者防止 対策本部」を 消防本部に設置

アは閉めて避難する

- ⑧避難しやすいところを寝室にする
- 9 2 階からやむを得ず飛び降りる時は布団やマットレスを落としてから飛び降りる **火の用心**
- でいりくち いがい ひなんほうほう かそく は あ あ の 出入口以外の避難方法も家族と話し合っておく



健康はっぽう21ひろば

地域で仲間と支え合う活動を紹介

八峰町には、精神障害をもつ方やその家族がお互いに悩 みを相談し、自分たちの手で活動している会があります。 本人も家族も障害を受け入れ、地域でつながりをもって暮ん らしていくことを望んでいます。

ひとりでも多くの方に精神障害について理解してもらう ことで、本人や家族の支援になります。

自分の体調を一番に考え、 自分のペースを保ちながら のんびりと気楽に集う会

平成23年5月に発足以来、月2回、塙川健康センターでお互いの近況を報告し合ったり、 カラオケや卓球をしたりと自由に過ごしています。現在、のんき会登録者数は15人。同じこ ころの病を体験しているからこそ分かり合える悩みがあり、共感し合い、励まし合いながら 親睦を深めています。

平成26年4月からは、毎週月曜日、沢目駅に隣接したスペースで活動するための準備を進 めているところです。

会員は地域の方々と触れ合い、何らかの形で社会参加していきたいと思っています。家族 のため、仲間のため、地域のため、自分たちができることから少しずつ始めています。

のんき会に関心のある方・会の様子を知りたい方は、どうぞ一度お立ち寄りください。

●活動の様子

『クリスマス会でのケーキ作り』





『自殺予防フォーラムへの協力』



H25.10.26 文化ホール

一言コメント(^0^)

≪会長より≫

僕にとってのんき会は、居心地がよく、 仲間といろいろな話ができます。気晴らし にもなり、のびのびと楽しい時間を過ごし ています。

みんなも来てみたら楽しいかもよ♪

≪副会長より≫

精神障害者はとても誤解されやすく、な かなか理解してもらえないことが多いです。 それでも、みんなは普通に元気に毎日を過 ごしています。

気軽に寄ってみてくださいね♥

■問合せ先

八峰町福祉保健課 健康推進係 ☎76-4608

17 広報はっぽう 2014.1月号 広報はっぽう 2014.1月号 16